

一般質問18人が登壇

紙面の都合により、質問と答弁の要点のみ掲載しています。市議会会議録は、図書館、公民館、庁舎、地区行政センターなどの公共施設、ホームページまたは議会事務局にて閲覧できます。
なお、6月定例会会議録は、9月中旬から閲覧可能です。

深谷 幸次郎

問 本市が合併して5周年を迎えるに当たり、節目に向けた記念事業の予定は。

答 本年11月7日に、白河市は合併5周年の節目を迎えるに当たり、さらに一体感の醸成を図るため、一つには昨年に引き続き開催する音楽の祭典において、作詞公募者の表彰を兼ねた「白河市民歌」の発表など、より市民の参加と交流を促進するさまざまな記念事業を予定している。

問 市有地（旧南湖牧場官舎跡地）の有効利用について

答 遊休市有地の有効活用が財政健全化のために必要な課題である。庁内に公有財産活用検討委員会を設置し、第1回の会合を開催したところであり、旧南湖牧場官舎跡地についても、有効活用に向けた方向性を検討する。

問（仮称）県立白河高等技術専門校の誘致活動について

答 産業振興の高度化のためには、即戦力となる優秀な技術者を育成することが大事であり、今後とも市と誘致活動期成会が連携を図り、高等技術専門校の設置が実現するよう要望活動を行いたい。



旧南湖牧場官舎跡地

佐川 京子

子育て支援について

問 かねてより要望の多いファミリーサポート事業を民間の活力を生かしつつ恒久的に安定的に継続されるよう市民サービスの充実を要望する。

答 育児者の負担軽減、地域とのつながり強化、仕事と家庭の両立を図る上からも有効な施策なので検討する。

問 公共、民間の子育て支援サービスの集約したパンフレットの作成を要望する。

答 利用者にとり、市内の子育て支援サービスが一つのパンフレットで一覧できれば大変便利なので作成する。

学校教育の充実について

問 特別支援教育支援員の増強を要望する。

答 希望する全ての学校に配置できるよう徐々に増員する。
問 陰湿凶悪ないじめのない健やかな学校の実現に尽力してほしい。

答 「いじめは絶対に許されない」ものであると指導する必要があると認識している。このことを全教師が重く受けとめ、チームを編成し、組織的に対応するよう指導する。

大竹 功

耕作放棄地等の解消の一

問 耕作放棄地等の解消の一環として、市民農園（クラインガルデン）等が各地域で普及している。農業従事者等を中心に啓発してはどうか。また、市独自で市民農園等を運営する考えはないか。

答 現在、耕作放棄地等の調査が終了し、今後の政策について検討している段階である。提案の市民農園等についても放棄地の解消だけでなく観光や2地域居住の推進等にもつながるため、農業従事者や関連団体に紹介していきたい。

問 給食費や保育料の滞納状況は。また、子ども手当で支給に当たり、それらの滞納解消等に利用できないのか。

答 保育料及び給食費ともに滞納額がふえており、その解消に向けて鋭意努力している。子ども手当の趣旨により差し引いての支給等はできないので、支給に合わせて催告等を強化していきたい。

深谷 久雄

問 まちのどこからも三重櫓が見えるべきである。中心市街地に計画されている高層建築物また現在の国等の建物は、景観まちづくりの趣旨に反することにはならないか。

答 昨年4月に、景観行政団体となった。「景観計画」を策定し現在の中心市街地を形成している区域は、城下町らしい風情を醸し出していることから、景観計画推進区域として位置付ける。この区域は、まちづくりの核となる小峰城三重櫓の景観に配慮し、建築物の高さ・意匠・色彩等に景観形成の一定の基準を設け、良好な景観を形成するため、必要な誘導を行っていく。



小峰城三重櫓・中心市街地からの景観